

より良い町田市
を求めて！



渡辺 厳太郎（まちだ新世紀）
問 防災対応能力向上の為に緊急輸送路沿道の耐震化、消防団員の増強、情報伝達機器の拡充、他自治体との災害時応援協定の整備が必要と考えられているがどうか。
答 防災安全担当部長 消防団員の増強について、今後消防団とも協議していきます。防災行政無線については、設備の更新及び電波のデジタル化を本年度から五カ年計画で進め

ていく予定です。災害時応援協定は、大規模地震等に備える上でも大変重要なものであり、今後とも進めていきます。
問 市民病院でのがん放射線療法を求めているがどうか。
答 市民病院事務部長 求められる機能を議論するための基礎調査を進めています。
問 道徳教育を推進すべきだが。
答 学校教育部長 今後も道徳教育の推進に努めていきます。



防災広報車

リニア中央新幹
線町田市では



わたべ 真実（民主党・社民・ネット）
問 七月に町田市でJR東海による説明会があり、秋にルートなどが明らかになるとのことだが、町田で何が起るのか、また対応について問う。

答 生涯学習部長 公民館事業の枠組みは従来と変わっておりません。特に乳幼児を持つ保護者の方が子育てについて学習を深める意味で講座等に気軽に参加できるように進めていきます。

政策経営部長 説明会が開催されて、それぞれ意見を聴取するという形になると思います。その後、意見の概要と事業者の見解などを作成してアセスメントの結果の評価書という形で出てくるのではない

（仮）平和ふれ
あい館の設置を



川畑 一隆（公明党）

問 市民から収集した戦争関連資料や平和事業の資料を常時展示し、ふれあうことを目的とした施設を戦没者合同慰霊塔の近くに設置せよ。
答 資源循環型施設周辺まちづくり担当部長 多摩境駅周辺地区バリアフリー基本構想に位置づける方向で現在検討しています。

問 資源循環型施設周辺まちづくり担当部長 現在土地所有者と交渉中です。町田市で所蔵する戦時資料の保管場所や展示方法など検討を進めていきたいと考えています。
問 多摩境駅周辺のバリアフリー、とくに地上のエレ

防犯のまちづく
りについて



山下 てつや（公明党）

問 これまで総合的な防犯対策を推進するため、全庁的に取り組める指針の策定を求めているが、進捗状況は。
答 防災安全担当部長 市、市民、事業者、警察が一体となった町田市安全安心まちづくり推進計画の素案を作成しました。今後パブリックコメントを実施し本年中に町田市安全安心まちづくり推進計画を策定する予定です。

問 清掃工場周辺の交通安全、防犯対策など施設立地による影響がないようにするため、周辺住民への配慮を明文化して対策を講じるべきと考えるがどうか。
答 鷲北副市長 地元の皆様のご理解を得ずしては操業が継続できません。そういった意味でも最大限の配慮が必要だと考えています。職員を含め工場側でもそういう意識を共有化した体制にしていきたい。

新庁舎で市民へ
のサービスを！



松岡 みゆき（諸派）

問 市民に議会内容を知らせる為、旧庁舎同様、来庁者集う一階ロビーに本会議生中継のテレビモニターの設置を。鷲北副市長 議会としての意向をお伺いしたいというふうに考えています。

問 視覚障害者の為の点字ブロック案内を、一階ロビー内に設置しては如何か。
答 財務部長 歩行が困難な方の安全性も考慮する必要があります。

投票率向上に向
けて市の取組は



いわせ 和子（自由 民主）

問 電子投票導入で開票時間の迅速、効率化。無効票、疑問票の削減等が図れる。市の考えは。
答 選挙管理委員長 導入した場合には、選挙の当日、選挙が終わればすぐに結果が出るという非常にいいメリットがあることは事実だと思います。

問 若年層投票率向上のため大学を期日前投票所とし、フェイスブックを活用し啓発活動をする。
答 選挙管理委員長 大学に期日前投票所を試行的に設置するのは影響が大きいと思われるため現段階では考えていません。フェイスブック等を活用した啓発についてはぜひ進めていきたいと考えています。

新公会計の更な
る整備を！



おく 栄一（公明党）

問 新公会計制度を「見える化」から「見ていただく化」に推進していくべきと思うが。
答 市長 見せるというだけでは確かに不十分で、新しい会計制度により明らかになった情報を今後さらにわかりやすく発信していくための手法についても具体的に検討を進めていきたいと考えています。

問 観光イベントに携わる町田市菊花展実行委員会への予算面支援を。
答 経済観光部長 今後も、他市等の事例を参考にしながら菊花展をさらに盛り上げられるよう検討していきたいというふうに考えています。

学校開放事業の
有料化は中止に



池川 友一（日本共産党）

問 学校開放事業の果たしてきた役割を踏まえ、計画を撤回して有料化は中止すべきだがどうか。
答 市長 行政経営改革プランは現在のプランを基本としてそのまま進めていきたいと思っています。財政的な制約も、土地の制約もあります。したがって、既存施設の活用という方向にきたわけですが。

問 利用者や学校からまっ

子どもが公平に
学べる学校を



細野 龍子（日本共産党）

問 就学援助費への生活保護基準引き下げの影響を出さないために、対象枠（生保基準・一倍）を拡充すべき。
答 学校教育部長 国の動向、あるいは他市の動向を注視していきたいと思っています。

問 市が食料費の補助を行っているが、学校給食費の値上げはやめるべきだが、どうか。
答 学校教育部長 第一〇期学校給食問題協議会に諮問をし

小野路宿里山交
流館と歯科保健



市川 勝斗（まちだ新世紀）

問 小野路宿里山交流館の開館後の活用方法は。
答 市長 小野路地域の交流拠点、方や地元の皆様の交流拠点、小野路地域の歴史や文化に触れていただく場、さらに地粉を使ったうどんなどを味わい、楽しんでもいただく場所として活用していきたいと考えます。

問 保健所政令市として、歯科保健をどう対応するのか。
答 地域保健担当部長 国や都



9月29日に開館した小野路宿里山交流館